2022年９月
第105号
連合酒田飽海
発行：連合山形酒田飽海地協
〒998-0858
酒田市緑町19-10
労働センター内
TEL 0234-24-5505

連合平和行動

連合では平和の取り組みとして、毎年、沖縄、広島、長崎、根室の４か所で平和集会を行っています。今年は３年ぶりに集合開催され、酒田飽海地協からは広島、長崎、根室へ参加者を派遣しました。参加した３人の感想を掲載します。

平和行動in広島
8月4日～6日

東北電力労働組合庄内支部
相馬 悠祐

１９４５年８月６日、広島に投下された原子爆弾により、町は壊滅的な被害を受け、罪のない多くの尊い命が一瞬にして奪われました。被爆から77年が経った今、各種行事に連合に集う仲間とともに参加し、改めて原子爆弾の威力や被爆の悲惨さを目や耳、心で実感しました。

各種行事をとおして、「この国で原爆を二度と使用させない、抑止力としての保有は、永久に平和は訪れない…」と、色々な方が話していたことで自らの考え方が変わりました。核兵器廃絶と真の平和を得るために自らが何をすることができるのか、今回出会った仲間の皆さんと考えながら今後の各種活動に取り組んでいきたいと思います。

最後に、「涙あり・笑顔あり・仰天あり」色々なことがありましたが関係者の皆様に感謝申し上げるとともに、今回の皆様との出会いを大切にこれからの活動を歩んでいきたいと思います。

平和行動in長崎
8月8日～10日

東北東ソー化学労働組合
湊屋 輝明

８月８日から10日までの３日間、８人の参加者とともに被爆から77年を迎えた長崎での平和行動に参加してきました。長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典は感染症予防や昨今の警備事情等の関係で入場制限があったため入場はできませんでしたが、数々の史跡等を訪れたことで当時の緊迫した状況を知りあらためて戦争の怖さを感じました。

世界情勢が不透明な中、核兵器の脅威と悲惨さを考え、広めていく事の重要性を認識させられました。

平和行動in根室
9月9日～12日

酒田飽海地協 事務局
阿部 邦彦

北海道根室市にて学習会と納沙布岬での平和集会に参加してきました。北方領土については、両国の交渉経過やロシアの動向により、正直に言えば自分としてはかなり悲観的な思いを持っていました。

しかし、平和集会で故郷を奪われた元島民の方の話をうかがい、周りが諦めたら本当に終わりになると改めて感じました。また、今後の進め方についても公的な話は難しいとしても、民と民のつながりを続けることや環境保護を切り口にした取り組みにより両国の衝突の地にしないことなど、まだまだできることがあるということを学びました。

今回の平和行動の経験を多くの人に伝え運動をつないでいきたいと思います。

第74回勤労者体育祭飽海地区大会

３年ぶりに開催される山形県勤労者体育祭の地区大会として、また地域で働く労働者の交流の機会として感染対策を行いながら開催しました。県大会は１０月に行われます。

種　目	日付	会　　場	チーム数	成　　績
ソフトボール	7/31(日)	光ケ丘多目的グラウンド	7	優　勝　ＪＰ労組 準優勝　ＪＡ庄内みどり 第３位　県教組
軟式野球	8/14(日) 9/17(土)	光ケ丘野球場 八森野球場	7	優　勝　NEW FIRES 準優勝　㈱ムラヤマ 第３位　ＪＰ労組
ソフトバレーボール	8/27(土)		9	感染状況を踏まえ中止
硬式卓球	8/27(土)		3	感染状況を踏まえ中止
ボウリング	9/1(木)	大成ボウリングセンター	12	優　勝　酒田市役所Cチーム 準優勝　東北エプソン 第３位　酒田市役所Aチーム

連合山形救援ボランティア

８月３～４日に県内で発生した豪雨災害に対し、連合山形でも対策本部を立ち上げ、被害を受けた自治体へ救援ボランティアを７日間で延べ92人を派遣しました。

被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

協力議員団との懇談会

７月28日（木）に議会の報告や自治体要請の内容について意見交換を行うため、石黒県議や酒田市議のほか、舟山・芳賀参議院議員の秘書にもご出席いただき懇談会を実施しました。

意見交換では、医療現場の現状や部活動の今後の在り方など様々な分野について議論が交わされました。

今回の内容も踏まえ、酒田飽海地協と飽海地区労福協で行う酒田市の新年度政策・予算への要請内容を検討し９月28日にも懇談会を行い協議します。

今後も協力議員団との意見交換の機会をもち、様々な場面で連携し合いながら運動をすすめてまいります。

山形県の最低賃金は
10月６日から
時給854円